

(1) メインストリートにおける取り組み方針

景観形成の目標

静岡の「暮らし」と「文化」を象徴する地域拠点で、メインストリートが“出会い”や“活動”の場である『庭』のような空間になるよう、景観デザインに取り組んでいきます。

庭——

回遊を楽しみ、集い、人をもてなす「出逢いの場」。

そして、光と緑に溢れ、憩いを提供し、多様な楽しみをつくり出す「活動の場」。

景観デザインの取り組みに係る基本的な考え方

平成 26 年度に「草薙駅周辺まちづくり検討会議」では、草薙駅周辺に係わるすべての人※が将来の草薙駅周辺に対する“目標と想い”を共有しながら、草薙駅周辺のまちづくりを進めていくための手引きとして、「草薙駅周辺まちづくりビジョン」を策定しました。このビジョンを“想い”のままにすることなく、4つの「あるべき姿」に基づいた取組みを展開していく必要があります。

メインストリートの景観形成においては、まちづくりビジョンの「あるべき姿」を踏まえて景観デザインの取り組みに係る基本的な考え方を定め、4つの側面から具体的に取り組んでいきます。

※居住者、来街者、商業者、事業者、学校、行政 etc

景観形成の目標

まち全体がみんなの庭
「くさなぎ緑の庭」

K U S A N A G I G R E E N P L A C E

遠くにのぞむ豊かな緑（有度山・竜爪山）を借景に、JR 草薙駅前から南北に延びるメインストリートを草薙駅周辺地区を象徴する「庭」と見立てて空間をデザインしていきます。

景観デザインの取り組みに係る基本的な考え方に沿って、メインストリートの具体的な取り組み方針として「景観づくりに向けた11のデザイン」をまとめました。

草薙駅周辺まちづくりビジョンの中で「景観づくり」に関する項目

景観デザインの取り組みに係る基本的な考え方

次代につながる選ばれる街
草薙周辺に住む人、来る人、みんなが主役

緑につつまれながら「緑」と暮らす街

方針1 緑を活かした『景観』づくり

- ①緑の景観軸の整備 ②公共用地の緑化 ③稜線への見晴らしの確保

方針2 憩いと魅力を生む『緑の場』づくり

- ①公共緑地などまとまった緑空間の魅力向上 ②駅前・公共広場におけるまとまった緑の創出

方針3 『健康とレクリエーションを生み出す』環境づくり

- ①道路空間における緑の新設・再生 ②民地沿道部・敷地内の緑化 ③回遊性を高める街並みづくり ④河川とふれあえる空間づくり

方針4 『緑を育み、守る環境』づくり

- ①身近な緑の保全・創出 ②農地や緑地の保全・創出 ③多様な方々が参画する身近な緑を管理運営する体制づくり

知を創造する「文教」の街

方針1 大学を中心とする『教育・文化』が身近に感じる環境づくり

- ①教育・文化の地域開放 ②新たな教育・文化機能の誘致 ③大学と連携した地域健康の促進・人材育成 ④学生参画プロジェクト

方針2 世代を超えた『歴史継承と魅力発信』づくり

- ①草薙神社のイメージアップ ②草薙大龍勢を次世代に伝承する「学び」の機会や世代間交流の創出 ③草薙大龍勢を継承する環境の創出 ④観光客・来街者などへの一元的な情報発信

方針3 『芸術が息づき、刺激にあふれる環境』づくり

- ①道路・公園等における芸術的公共空間づくり ②草薙駅を中心とした文化施設や観光施設等の回遊軸の設定 ③魅力的な夜間景観の創出 ④県立美術館と地域交流機会の拡充

ほっとする「安全・安心」な街

方針1 安心できる『災害に強いまち』づくり

- ①避難施設、避難公園等の整備・機能強化

方針2 地域を巡る安心・快適な『アクセス環境』づくり

- ①利用しやすい駅前空間と自転車利便性の強化 ②公共交通機能の連携強化 ③高齢者・障がい者にやさしいまちづくりの推進 ④自動車・自転車・歩行者の移動空間の分離 ⑤自転車マナーの向上（普及・啓発）

方針3 みんなで守る『犯罪の無いまち』づくり

- ①夜間の歩行安全性の向上 ②死角の解消 ③防犯活動の強化

方針4 暮らしを支える『安全・安心ネットワーク』づくり

- ①駅前での帰宅困難者受け入れ対策 ②防犯環境設計マニュアルの作成 ③災害情報発信・地域防災マップの整備

「にぎわい」のある街
未来へ「コミュニティを、

方針1 立ち寄りたくなる『商業空間』づくり

- ①利用しやすい商店街づくり ②商店街を中心とした回遊性を高める仕掛け ③生活を支える商業機能への転換・誘導

方針2 人が集い楽しめる『交流の機会』づくり

- ①様々な方々が楽しめる活動への取り組み ②情報発信ツールの検討 ③地域主導によるにぎわい創出の体制づくり

方針3 気軽に憩い集い交流を育む『みんなの居場所』づくり

- ①公共空間を活用した賑わいの創出 ②低未利用地・空き家・空きビル等の有効活用 ③多様な主体が連携した運営管理の体制づくり

方針4 暮らしやすい『地域サービス環境』づくり

- ①地域サービス機能の集約・誘致 ②草薙に根差したコミュニティビジネス

メインストリートの目標

まち全体がみんなの庭「くさなぎ緑の庭」

居心地の良い緑景観づくり

草薙のまちの風景の中には、多様な緑環境があふれており、草薙の街に住み、活動し、訪れる人たちに安らぎを与えています。緑環境は草薙の街を象徴する貴重な景観資源です。まちなかに四季を感じられる様々な緑を増やし、それを守り育てることで、「緑あふれる多彩な草薙のまち」を目指します。

歴史を感じ文化を創造する景観づくり

草薙のまちには、静岡県立美術館や静岡県立大学などが立地し、文教地区としての優れた環境を創りだしています。それらの文化的資源を草薙特有の風土として、また、新たな文化の創造の場として、街の中で感じられるような景観づくりを目指します。

安全で歩きたくなる空間づくり

街の景観を向上させ街全体に人々の回遊性を創りだすことは、まちの賑わいづくりと防犯性の向上に寄与します。思わず歩きたくなる空間を街の中に用意することで、街に賑わいが生まれ、安心感の醸成につながり「草薙に住み続けたい」と感じさせる景観づくりを目指します。

にぎわいを演出する空間づくり

魅力的なまちの景観は、環境整備だけでなく、街に関わる人々で創り育て上げていくものです。人々の活動を触発し、活動を演出する環境（サードプレイス）を積極的に創出することで、人とひとのつながりを育み、にぎわいのある空間を目指します。

①まちなかに居心地の良い緑を増やしましょう！
…P.9

②四季を感じる特徴的な緑を選びましょう！
…P.10

③緑環境をみんなで大切に守っていきましょう！
…P.11

④文化を感じる連続的な街並みを作っていきましょう！

⑤文教地区らしいデザインを取り入れましょう！

⑥地区の魅力発信し、歴史文化に触れ合える機会をつくりましょう！

⑦安全に誰もが歩ける空間をつくりましょう！
…P.19

⑧夜間でも通りたくなるみちをつくりましょう！
…P.21

⑨にぎわいを演出する空間をつくりましょう！
…P.23

⑩気軽に憩い集える場所をつくりましょう！
…P.24

⑪人とひととがつながる機会をつくりましょう！
…P.24

(2) 景観づくりに向けた11のデザイン

景観づくりに向けた
11のデザイン

まち全体がみんなの庭をめざして
草薙の良いところ・改善すべきところ

- 国道一号や、大規模敷地沿道には街路樹が整備されています。
- 草薙駅周辺の建物や敷地内には緑が少なく、竜爪山や有度山の緑との連続性が街なかで感じられません。
- 駅前には緑陰のある空間が少なく、憩いの場が不足しています。
- 駅前広場ロータリーには一般的な中低木が植栽されているのみで、草薙の顔としてのシンボル性に欠ける空間となっています。

1
まちなかに居心地の良い
緑を増やしましょう！



2
四季を感じる特徴的な緑
を選びましょう！

- 商店街沿道には花壇が設置され、四季の移ろいを身近に感じられる空間となっています。
- 草薙駅の周辺には、県立美術館へ続くケヤキ並木や生産緑地、三角緑地の緑など草薙の特徴となる多様な緑が立地しています。



3
緑景観をみんなで大切に
守っていきましょう！

- 商店街のケヤキ並木では、本来の樹形が保たれていないなど、まちのメインストリートとしてふさわしくない景観となっているところもあります

具体的な取組みアイデア

(1)国道一号や、大規模敷地沿道の緑と連続性の感じられる緑あふれるみちをつくりましょう。

(2)竜爪山や有度山の緑との連続性を感じられるよう、まちなかに緑を増やしていきましょう。

(3)緑陰のある憩いの場を創出しましょう。

(1)四季を感じることが出来る植栽を選定しましょう。

(2)草薙の特徴として地域にある樹種と統一性を図っていきましょう。

(1)まちのメインストリートとしてふさわしい景観を守っていきましょう。

(2)官民連携による緑の管理を行っていきましょう。

○良いところ ●改善すべきところ

1.居心地の良い
緑景観づくり

草薙のまちの風景の中には、多様な緑環境があふれており、草薙の街に住み、活動し、訪れる人たちに安らぎを与えています。緑環境は草薙の街を象徴する貴重な景観資源です。まちなかに四季を感じられる様々な緑を増やし、それを守り育てることで、「緑あふれる多彩な草薙のまち」を目指します。

①まちなかに居心地の良い緑を増やしましょう！

(1) 国道一号や、大規模敷地沿道の緑と連続性の感じられる緑あふれるみちをつくりましょう。

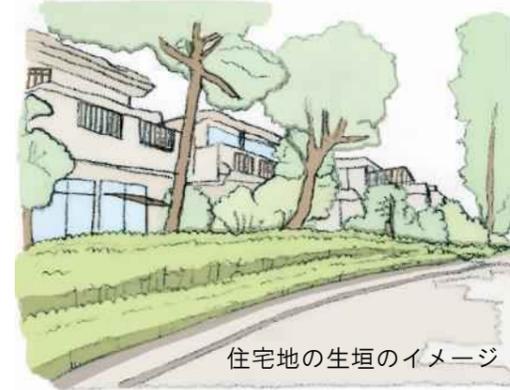
●緑の軸をつくりましょう。

- ・街路樹の整備や花壇などを設置することで、国道一号や、大規模敷地沿道に整備されている街路樹と連続性のある道路空間をつくりましょう。
- ・ブロック塀を生垣にすることや沿道にプランターを置くなど、緑あふれるみちになるように工夫しましょう。



県立大学周辺の道路空間

県立大学前のような、緑あふれる空間を草薙駅周辺でも整備していきましょう。



住宅地の生垣のイメージ

生垣にすることによって、周辺の緑と調和する景観になるとともに、彩のある通りを作ることができます。

(2) 竜爪山や有度山の緑との連続性を感じられるよう、まちなかに緑を増やしていきましょう。

●緑量を確保しましょう。

- ・タクシールールなどに緑化ブロックを用いることで、緑空間を創出していきましょう。
- ・庭先など、敷地内にも少しずつ緑を取り入れていきましょう。敷地内への緑化が難しい場合は、建物の屋上緑化や壁面緑化を行い、まち全体で魅力的な景観を創っていきましょう。



庭先の緑化の例（埼玉県吉川市）

敷地内への緑化は、美しいまち並みをつくり出し、まちの魅力向上にも寄与します。

(3) 緑陰のある憩いの場を創出しましょう。

●まとまった緑を創出しましょう。

- ・草薙駅前広場や商店街には、駅を利用する方が癒され、活用できるような、緑陰のある質の高い緑空間を作りましょう。



緑陰のイメージ

駅前に緑陰が創出されることによって、たまり空間として活用されるようになります。



しずぎんの森のイメージ

敷地前面に緑地を配置し、緑陰のある質の高い緑空間を創出する計画となっています。

②四季を感じる特徴的な緑を選びましょう！

(1) 四季を感じる事が出来る植栽を選定しましょう。

●緑の質にも配慮しましょう。

- ・植栽は、常緑樹・落葉樹をバランスよく配置し、花や実を付けたり、香りを感じたりするなど、多様な四季の変化を感じられるよう配置していきましょう。

(2) 草籬の特徴として地域にある樹種と統一性を図っていきましょう。

●地域性を大切にしましょう。

- ・県立美術館へ続くケヤキ並木や生産緑地、三角緑地の緑など、地域特性を活かした緑を選ぶことで、統一感をもった植栽を駅周辺においても配置していきましょう。
- ・駅前広場や地域の顔となる拠点、ゲートとなる場所へは、高木などのシンボル性のある樹種を配置し、草籬の風景として絵になる植栽を配置しましょう。



アイストップになるような高木を植えることで、ゲート性が高まります。



「みちくさなぎ 樹木マップ」なども参照し、周辺にある植栽と揃えた、統一感をもった植栽を配置していきましょう。

地域周辺で見られる樹種・四季を感じる樹種の例

落葉高木



ケヤキ
ニレ科
紅葉が美しく、街路樹に多い。



ハナミズキ (市の木)
ミズキ科
春に白色や薄いピンク色の花をつける。



イチョウ
イチョウ科
紅葉が美しい。秋には多くの種子が落ちる。

地被類



タマリユ
ユリ科
耐暑性・耐寒性があり、日影にも強い。



コグマザサ
イネ科
耐暑性、耐寒性があり、刈込に強い。

常緑中低木



キンモクセイ
モクセイ科
秋に開花し、とても良い香りがする。



サザンカ
ツバキ科
花の少ない秋から冬にかけて咲く。



チャノキ
ツバキ科
秋に白い花を咲かせる。



ツバキ
ツバキ科
早春に赤やピンクの鮮やかな花を付ける。



ウンシュウミカン
ミカン科
春に白い花を咲かせ、秋に果実をつける。

草本



タチアオイ (市の花)
アオイ科
初夏に色とり取りの花をつける。

③緑環境をみんなで大切に守っていきましょう！

(1) まちのメインストリートとしてふさわしい景観を守っていきましょう。

●協力して緑を管理していきましょう。

- ・植栽は植えた後の維持管理が大切です。商店街沿道の花壇から四季の移ろいを感じられるように、また、ケヤキ並木が本来の樹形を保てるように、まちのメインストリートとしてふさわしい景観を守り育てていきましょう。
- ・三角緑地は緑の拠点として整備し、憩いの空間として活用されるようにしましょう。



草薙の輪の活動風景

草薙の地元住民を中心とした、草薙に愛着と熱意のある方たちで、花壇のメンテナンス等の活動を行っています。



三角緑地

敷地全体を見通せるように植栽を剪定することや、休憩施設を設置するなど、憩いの空間として活用されるよう整備を行いましょ。



H27.6.29 “夏の花植え”参加者のみなさん

プロジェクトメンバーは随時募集中！

公共空間の管理にも積極的に参加し、みどりの草薙づくりに参加しましょう。

(2) 官民連携による緑の管理を行っていきましょう。

●官民が協力し、緑環境の質を高めていきましょう。

- ・まち全体で統一感を持たせるには、官民による樹種の統一や、植栽の高さ、ボリューム等のバランスに配慮するなど連携が必要です。より良い緑景観を創出できるよう、官民が連携して取り組んでいきましょう。



官民が連携して整備した公園・広場の例
(東京都港区)

コンセプトを統一させ、行政の管理する公園や公共空地、民間敷地の壁面後退部分の植栽などを一体的に整備した事例。



県立美術館周辺の道路

具体的な取組みアイデア

景観づくりに向けた
11のデザイン

まち全体がみんなの庭をめざして
草薙の良いところ・改善すべきところ

○県立美術館や県立大学など、文教地区として落ち着きを感じられる建物が立地しています。



県立大学



県立美術館

4
文化を感じる連続的な
まち並みを作っていきます！

●JR草薙駅南北において、公共空間と民有地の各所において開発プロジェクトが進行しており、周辺の建物との調和に配慮しないと、不揃いな街並み景観となるおそれがあります。

○大規模な開発プロジェクトを契機に、舗装等官民で統一した整備を行うことができます。

●商店街の舗装等は、老朽化が進みその都度更新してきたことからデザインの統一性が感じられません。

5
文教地区らしいデザイン
を取り入れましょう！

●店先のサインや看板に決まりがなく、店舗の連続性や商店街全体としての統一性が感じられません。

●商店街に設置されている広告物の色彩には、ルールがないため不統一である。

●駅前広場のシェルターや駅舎など、地域の歴史文化を感じられる一体的な空間デザインとなっていません。

6
地区の魅力を発信し、歴史文化に触れ合える機会を創りましょう！

●草薙駅周辺には、公共施設地点サイン並びにハイキングコース誘導サイン等が見られるが、活動の起点（交通結節点等）には設置されておらず、周辺の街の情報を得るためには利用しにくいものとなっています。

●芸術・歴史、大学といった文教地区としてのイメージを享受できる環境がまちの中に不足しています。

(1)県立美術館や県立大学など、文教地区として落ち着きを感じられる建物にならって、色彩を統一していきましょう。

(2)舗装等のデザインをそろえ、統一感のある街並みをつくっていきましょう。

(1)サインや看板の設置位置やデザインを周辺と揃えましょう。

(2)広告物や工作物へ推奨カラーを取り入れましょう。

(3)周辺環境や地域性に配慮し周辺の建物やシェルターなど官民でデザイン統一を図っていきましょう。

(1)訪れた方が草薙の歴史や文化等の情報を受けやすいしかけをつくりましょう。

(2)ストリートファニチャーを整備しましょう

○良いところ ●改善すべきところ

2.歴史を感じ文化を創造する景観づくり

草薙のまちには、静岡県立美術館や静岡県立大学などが立地し、文教地区としての優れた環境を創りだしています。それらの文化的資源を草薙特有の風土として、また、新たな文化の創造の場として、街の中で感じられるような景観づくりを目指します。

④文化を感じる連続的なまち並みを作っていきましょう！

(1) 県立美術館や県立大学など、文教地区として落ち着きを感じられる建物にならって、色彩を統一していきましょう。

●ブラウン系の色彩で統一を図りましょう。

・商店街や住宅等の沿道の建物の壁面等は、県立美術館や県立大学など、文教地区として印象付ける施設が使用しているブラウン系を基調としましょう。建物全体的に色彩を取り入れることが難しい場合は、部分的にでもブラウン系の色彩の使用を推奨し、まち全体の統一感を図っていきましょう。

●オーニングや看板も統一していきましょう。

・商店街については、オーニングや看板等の色彩についても統一を図り、一体的な落ち着きのある商店街を目指しましょう。

駅周辺の建築物の色彩事例

静岡銀行（壁面）	再開発ビル（壁面）
日塗工：G15-30B	日塗工：G22-80C
マンセル値：5YR3/1	マンセル値：2.5Y8/1.5



※日塗工とは・・・日本塗装工業会の定めた塗料用の標準色の色見本番号。

※マンセル値とは・・・色彩を色相、明度、彩度によって表現したもの。



静岡銀行のイメージ



再開発ビルのイメージ



まち並みのイメージ

建物の色彩や工作物の色彩を揃えることで、統一されたまち並みを創出していきます。



JR 草薙駅のイメージ

JR 草薙駅は、地域の南北を繋ぐ建物として、色彩の協調性が求められます。

④文化を感じる連続的なまち並みを作っていきましょう！

(2) 舗装等のデザインをそろえ、統一感のある街並みをつくっていきましょう。

●公共空間と民有地、お互いに舗装のデザインを揃えましょう。

- ・駅前広場や道路空間、民有地建物の外構等では、公共空間と民有地の統一感を図るため、官民連携による整備が望まれます。
- ・官民で施工時期等が異なるため、別々の施工を行っても統一感が出るよう、色彩やモジュール等を合わせましょう。
- ・道路舗装は、街並み景観のなかでも大面積を占める重要な景観形成要素となることから、周辺の建物や植栽、活動する人々を風景として演出する背景となるようなデザインが望まれます。ベースとなる色彩については、各エリアの特色によって設定しましょう。

●舗装の色を揃えましょう。

北側…

●無彩色のグレー系を基調としましょう。

大規模な業務系用途が立地しており、敷地内緑が充実していることから、落ち着きを感じさせ、且つ植栽の背景になるような**無彩色のグレー系**の舗装材を選ぶことで、統一感を高めましょう。

舗装ベース	濃	5Y5.5/0.5
	淡	5Y6.5/0.5



御影 (研磨)



御影 (ファインウオッシュ)

舗装ライン	濃	5Y3.5/0.5
	淡	5Y7.5/0.75



ライトグレー



ダークグレー

南側…

●温かみのあるブラウン系を基調としましょう。

商店街などの賑わい用途が立地していることから、明るさを創出し、暖かみのある空間を目指し、**ブラウン系**の舗装材を選ぶことで、統一感を高めましょう。

舗装ベース	濃	10YR6/3
	淡	10YR7/3



錦 (研磨)



錦 (ファインウオッシュ)

舗装ライン	濃	10YR4/3
	淡	10YR8/3



ライトブラウン

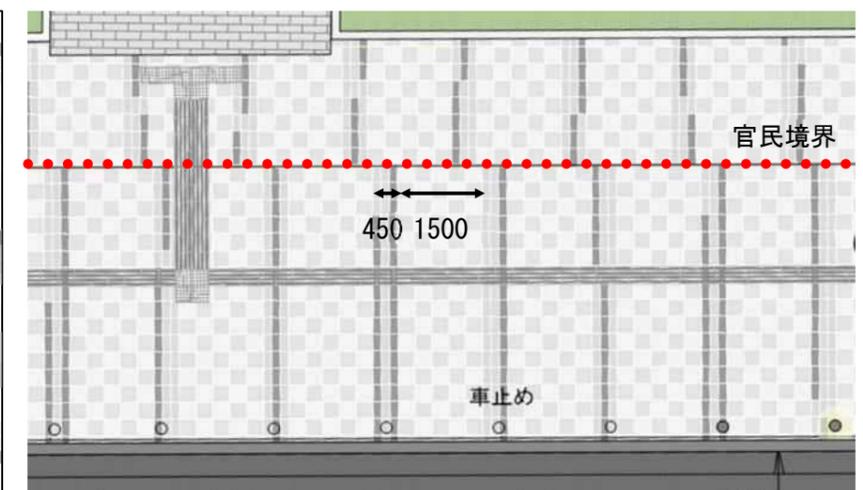
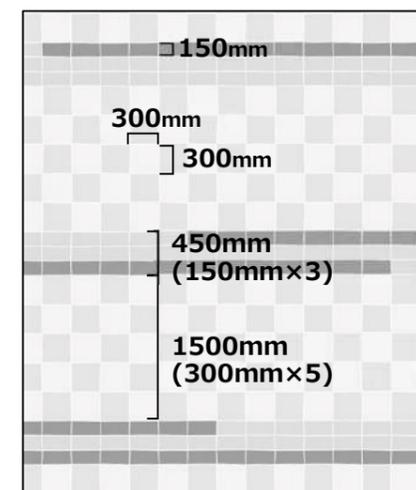


ダークブラウン

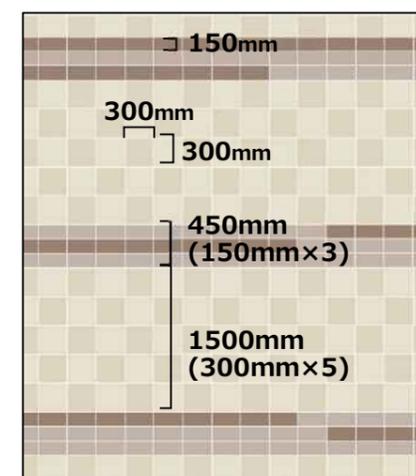
●舗装のモジュール (パターン) を統一しましょう。

- ・ベースについては、300[mm]×300[mm]の平板とし、表面の仕上げ方法により格子模様を表現しましょう。
- ・幅員が広く距離の長い歩道でも、歩きたくなる工夫として、単調な色彩だけの構成ではなく、リズム感を持たせ引き締めるために、濃淡のラインを入れるデザインとしましょう。1500[mm]間隔でライトグレー (ライトブラウン) とダークグレー (ダークブラウン) の平板 (150[mm]×3) をライン状にランダムに配置していきましょう。

北側の舗装整備イメージ



南側の舗装整備イメージ



官民境界

⑤ 文教地区らしいデザインを取り入れましょう！

(1) サインや看板の設置位置やデザインを周辺と揃えましょう。

● 設置位置を揃えましょう。

- ・店舗の連続性や商店街全体としての統一感を演出するため、商店街での看板の規格や設置位置を揃えるようにしましょう。
- ・メインストリート沿いの店舗のオーニングやサイン等のデザインを統一・調和させることで街並みに統一感を創出することができます。



店舗の看板の例
(神奈川県横浜市)

派手な色彩やデザインは避け、看板の文字を箱文字にするなど工夫されています。



統一感のある店先空間の例
(愛媛県松山市)

まち並みに統一感を与えるオーニングを設置しています。

(2) 広告物や工作物へ推奨カラーを取り入れましょう。

● 推奨色を取り入れましょう。

- ・看板やオーニング等、ポイントとなる箇所にはアクセントカラーで変化をつけ、個性を表現しましょう。



オーニングの例 (神奈川県横浜市)

建物はブラウン系でまとめられていますが、オーニングや看板は緑でまとめており、個性的なまち並みを作っています。

(3) 周辺環境や地域性に配慮し周辺の建物やシェルターなど官民でデザイン統一を図っていきましょう。

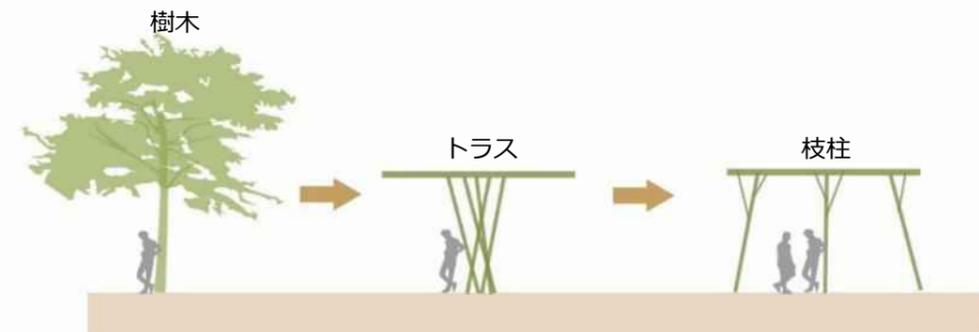
● 駅周辺では縦格子のデザインを取り入れましょう。

- ・シェルターは、周辺環境や地域性に配慮したデザイン性のあるものにする事で、景観軸の中心として、また草薙の独自の文化を創出するような、独自性を持った駅前広場を演出しましょう。
- ・南北で統一感を持たせるため、シェルターには格子のデザインを取り入れましょう。

デザインコンセプト

【サークルツリーシェルター】

必要な箇所へ重点的にシェルターを配置し、にぎわいなどの多様な活動を誘発するとともに、景観軸の中心として周辺の緑と調和する木立のような、草薙の文化の創出や独自性を持った駅前広場空間を演出するデザインにしましょう。



南口駅前広場のシェルター立面イメージ



シェルターの例 (埼玉県南埼玉郡)

格子とガラスを組み合わせたデザインのシェルターを設置しています。



南口駅前広場イメージ

JR 草薙駅南口駅前広場では、円形の上屋を検討します。

⑥地区の魅力を発信し、歴史文化に触れ合える機会を創りましょう！

(1) 訪れた方が草薙の歴史や文化等の情報を受けやすいしかけをつくりましょう。

●「コミュニティサイン」と「公共サイン」をバランスよく配置しましょう。

・地域に訪れる方や、活動される方、お住まいの方など様々な方に向けて、地域の歴史や文化を効果的に伝えていくためには多様な方法を用いることが重要です。コミュニティサインと公共サインの情報を整理しバランスよく分かりやすい情報発信を行っていきましょう。

●コミュニティサインを活用しましょう。

・草薙神社や県立美術館、各大学、観光スポットなど、草薙の歴史文化を分かりやすく伝えるコミュニティサインを設置しましょう。
 ・草薙神社や草薙大龍勢といった草薙の歴史を継承していくため、イベント情報板の設置や、案内サインなどを充実させていきましょう。
 ・サイン看板だけではなく、紙媒体やインターネットなど多様なツールを活用していきましょう。

コミュニティサインとは…

【定義】まちの魅力を発信することで、人との出会いや文化との触れ合いの機会を提供するもの。街なかの回遊を楽しめるような情報提供を目指します。

コミュニティサインの種類

種類	掲載内容	想定される設置位置
総合案内サイン	「資源解説サイン」「案内誘導サイン」「催事等情報サイン」を総合的に表示	活動の拠点・起点になる箇所 ・草薙駅南北駅前広場 ・南北自由通路 等
資源解説サイン	・街なかの歴史資源・自然資源の解説	歴史・自然資源があるその箇所 ・草薙北口通線 ・草薙駅南北駅前広場 ・草薙駅通 等 適宜
案内誘導サイン	・回遊ルート（歩いてまわれる1km四方の範囲と周辺を表示） ・周辺の主要施設（民間施設含む） ・街路の案内 ・表示区域内の代表的な祭事の解説	活動の起点になる箇所・通り ・草薙駅南北駅前広場 ・南北自由通路等 ・草薙北口通線 ・草薙駅通
催事等情報サイン	・地域イベントや期間限定のお知らせなど情報提供スペース	多様な人々が交流する箇所 ・草薙駅南北駅前広場 ・南北自由通路 等

●わかりやすい公共サインを充実させましょう。

・コミュニティサインと合わせ、全体の配置計画に基づき統一感をもったデザインを取り入れ、公共サインの整備を行いきましょう。

コミュニティサインのデザイン例

	デザイン例
総合案内サイン	<p>・まちを訪れた方に地区の魅力を分かりやすく伝えられるような案内サインとしましょう。</p> <p>総合案内サインイメージ (千葉県柏市)</p>
資源解説サイン	<p>・街なかの歴史資源や自然資源について詳しく解説することで、関連する施設や縁ある場所まで足をのばしたくなるよう誘導しましょう。</p> <p>資源解説サインイメージ (静岡県清水区)</p>
案内誘導サイン	<p>・民間施設も公共施設の案内サインとデザインをそろえることで、分かりやすいサインとしましょう。</p> <p>案内誘導サインイメージ (静岡県清水区)</p>
催事等情報サイン	<p>・可変性の高い案内については、サイン看板だけではなく、モバイル通信機器等を利用したアプリの活用など、容易に情報の書き換えができ、多くの方に情報を提供できる形を検討していきましょう。</p> <p>アプリのイメージ</p>

※サインの設置にあたっては、「静岡市公共サインマニュアル」を基本とします。

⑥地区の魅力を発信し、歴史文化に触れ合える機会を創りましょう！

(2) ストリートファニチャーを整備しましょう。

●ベンチやパラソル、モニュメントなどを効果的に配置しましょう。

- ・文教のまちのイメージ醸成へ向け、駅前広場や街路空間では、芸術を身近に感じられる環境やしかけを創出していきましょう。

ストリートファニチャーの整備イメージ

	デザイン例		配置の考え方	想定される設置位置
ベンチ	 <p>静岡銀行に設置されたベンチ</p>	 <p>ベンチのイメージ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文教のまちが感じられるようなデザインを取り入れましょう。 ・交通結節点となるような場所については、待合などにも利用できるよう配慮した場所に設置しましょう。 ・人々の滞留や活動を生み出すよう、広場空間へ配置しましょう。 	<p>草薙駅北口駅前広場 草薙駅南口駅前広場</p>
パラソル	 <p>パラソルの例（東京都中野区）</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の店舗のオーニング等と色彩を合わせるようにしましょう。 ・イベントによって広場の使い方を柔軟に変えられるよう、可動式のパラソルの設置を検討しましょう。 ・周辺の商業施設等と一体となった賑わいを演出するため、周辺施設との関係に配慮した箇所に設置しましょう。 ・草薙駅前広場など、イベント時に溜まり空間を生み出せるよう運営を行いましょう。 	<p>草薙駅南口駅前広場 草薙駅通</p>
モニュメント	 <p>草薙駅前広場のモニュメント</p>	 <p>モニュメントの例（東京都世田谷区）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・草薙の歴史・文化を感じる事のできるデザインやモチーフとしましょう。 ・モニュメントを通して、草薙のまちの魅力や歴史などを気づかせるきっかけとなるものにしましょう。 ・複数設置しても景観になじむデザインとしましょう。 ・地区としての一体感がでるよう、また、メインストリートのシンボル性を高めるよう南北を通して配置しましょう。 	<p>草薙北口通線 草薙駅北口駅前広場 草薙駅南口駅前広場 草薙駅通</p>